

## 汗から身体データを測るウェアラブル生体センサ事業化に向けてスタートアップへ出資 ～CVC ファンドを通じた第1号投資案件～

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、ペガサス・テック・ベンチャーズと共同で運営する CVC（コーポレート・ベンチャー・キャピタル）ファンドを通じて、ウェアラブル生体センサを開発するスタートアップ企業 Epicore Biosystems Inc.（本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、CEO：Roozbeh Ghaffari、以下、Epicore 社）へ出資いたしました。

Epicore 社はマイクロ流路技術を核とし、汗中のバイオマーカー(\*)や発汗状態を、皮膚に貼ったウェアラブル生体センサを介してセンシングし、身体状態を分析する技術プラットフォームを開発しており、当社は昨年夏より事業化に向けて Epicore 社と協業検討を進めてきました。Epicore 社は米国においてパッチタイプの生体センサをアスリート向けに市販化し、さらには熱中症対策として発汗量や電解質の損失をリアルタイムでモニタリングでき、適切なタイミングでの水分補給を推奨する高度なウェアラブル IoT センサを開発しています。

Epicore 社への出資は、CVC ファンドを通じた第1号の投資案件であり、今回の出資を通じて、Epicore 社の製品のアジア市場展開の支援や医療用途に向けた新製品の共同開発などで連携を図ってまいります。さらに、当社がヘルスケア分野で取り組む「予防・診断・治療」の領域において、Epicore 社の技術を応用し、在宅医療にも適用可能な新たな生体センサを共同開発することでヘルスケア事業のさらなる深化を目指します。

当社は経営計画「Mission 2030」において、世界各国の最先端の技術を持つスタートアップ企業への出資や提携を行うことで新規事業創出を推進するために、昨年1月に CVC ファンドを設立しました。CVC を通じた取り組みには、2030 年度までに最大で約1億米ドルの投資を計画しています。

デンカはこれからも、「化学の力で世界をよりよくするスペシャリストになる」というパーパスのもと、世界に誇れる化学で、人々の暮らしと社会に貢献し続けます。

以上

(\*)バイオマーカー

体内物質において、症状の変化や治療前後の効果を推し測る指標となるもの（例：酵素や血糖値など）。

### < Epicore Biosystems 社概要 >

- ・本社 : 米国マサチューセッツ州ケンブリッジ
- ・事業概要 : ヘルスケア向けウェアラブルデバイスの開発
- ・公式 HP : <https://www.epicorebiosystems.com/>



【ご参考：本件に関連する過去プレスリリース（当社公式ホームページ）】

- ・ 2023年1月17日「CVC（コーポレート・ベンチャー・キャピタル）設立に伴う調印式を実施」  
[https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/1099/20230117\\_denka\\_cvc.pdf](https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/1099/20230117_denka_cvc.pdf)
- ・ 2022年8月30日「新ヘルスケア事業創出を目指し米国 Epicore Biosystems 社と協業」  
[https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/1057/20220830\\_denka\\_epicore.pdf](https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/1057/20220830_denka_epicore.pdf)

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511

【お客様からのお問い合わせ先】

新事業開発部門 新事業創出部 電話：03-5290-5522